

東京芸術劇場の取り組み

芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー

芸劇の巢から羽ばたく 次世代のプロフェッショナル

芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミーは、
公共ホールには稀な育成プロジェクト。
今年3月、1期生が巣立つのを機に、
その画期的内容をご紹介します。

“芸劇ウインド・オーケストラ”と聞けば、東京芸術劇場に籍を置く吹奏楽団=演奏団のように思える。それも決して間違いではない。しかし同楽団のベースはあくまで芸劇ウインド・オーケストラ“アカデミー”だ。これは2014年度に開始された、次世代のプロフェッショナル演奏家育成プロジェクト。吹奏楽を通してキャリア・アップを図るのが主旨だが、大きな特徴は、その内容が楽団での演奏にとどまらない点にある。

まずは、上野学園大学の協力のもとで年5~6回行われる「キャリアアップゼミ」。作曲家や指揮者、ジャズ奏者等が話す音楽面の知識のみならず、セルフプロデュース力、著作権、税金その他、様々な分野の講師によるゼミを通して、多角的なスキルアップを図る。演奏面では、斯界トップの東京佼成ウインドオーケストラが協力。同楽団のメンバーから「レッスン」を受け、直接的な演奏技術を磨く。また劇場内での「アンサンブル演奏会」や、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン、駅構内、商業施設、病院などでの「アウトリーチ活動」も行い、アンサンブル力を向上させながら、公衆に「聴かせる」経験も積む。そして年度末に「芸劇ウインド・オーケストラ」の演奏会を開催し、集大成的な成果を披露する。当アカデミーは、かように段階的かつ実践的なのだ。



講師：箕口一美



講師：下野竜也



2014年度第1回演奏会 (指揮：井上道義)



2016年度アンサンブル演奏会

日本のプロ演奏家の育成に一石を投じる

初年度は342名の応募者から38名が選出。毎年の交替を伴いながら、2016年度は40名で活動した。メンバーは、音大生、大学院生からすでにプロ活動を行っている者まで様々だが、向上心旺盛な精鋭である点に変わりなく、セルフプロデュースのゼミを踏まえて各自作成したプロフィール(アカデミーのHP)を見ても、熱い意欲が伺える。

在籍期間は最大3年ゆえ、2016年度末は1期生(=相当数)が卒業する最初の節目を迎える。彼らは、座学や実演を積み重ね、年度末の演奏会では、井上道義、秋山和慶、鈴木優人という最前線の指揮者のもとで瑞々しい演奏を展開。一流作曲家に委嘱した新作の初演等を含めて、音楽的な成果もあげてきた。

公立文化施設が、若手に演奏の場を提供するだけでなく、自ら楽団を組織し、こうした形で育成を行うケースは極めて珍しい。特に、学校や経歴を超えたニュートラルな視座での実施は、日本のプロ演奏家育成の在り方に一石を投じる、意義深い試みと言えるだろう。巣立つアカデミー生の幅広い活躍を期待しつつ、3年の実践を経たプロジェクトの今後に、よりいっそう注目していきたい。

文：柴田克彦(音楽評論家)

芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー

HP : www.geigeki.jp/performance/geigekiwoa/

Facebook : www.facebook.com/geigeki.wind.orchestra.academy/



INFORMATION

受講生募集

ストリートアーティスト・アカデミー2017夏期

5月30日(火)~7月27日(木)(全15回予定) リハーサルルーム



第一線で活躍する大道芸人を講師に、ストリートパフォーマンスを育成するワークショップを開講します。切磋琢磨し、芸を磨きたいパーフォーマー大募集!! 開催日のお昼には参加者によるパフォーマンスを劇場前広場でご覧いただけます。

【お問合せ】東京芸術劇場 事業調整係 03-5391-2116

鑑賞サポート

目や耳の不自由な方を対象に、舞台・公演説明会、字幕機提供サービス(対象日限定・無料・要事前申込)等を実施しています。詳細は事業ごとに異なります。

4月6日対象公演

- ハムレット
- ナイトタイム・パイプオルガンコンサートVol.17 4月27日(木)
- ランチタイム・パイプオルガンコンサートVol.120 5月25日(木)
- ナイトタイム・パイプオルガンコンサートVol.18 6月29日(水)

【お問合せ】東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

詳しくはHPをご覧ください www.geigeki.jp